



川東小だより

第8号
令和3年12月15日
新発田市立
川東小学校

人権週間の取組

校長 岡崎 功一

グラウンドのプラタナスの葉もすっかり落ち、その奥に見えるスキー場のゲレンデも白く見える季節となりました。冬の到来を感じます。2学期もあと10日を残すところになりました。学校では、2学期の学習のまとめや振り返りを行っているところです。自分の成長を実感できれば、自己肯定感がもてます。次の学びにもつながっていきます。ご家庭でもお子さんの2学期のがんばりを褒め認めていただければと思います。

学校では、今月6日（月）から10日（金）まで、人権週間でした。この取組は、日本だけではなく、世界の各国でも行われています。「人権」について学び考える週間となります。川東小学校では、具体的に次の取組を行いました。

1 人権集会の実施

人権集会を行い、私から全校の子どもたちに、次のような話をしました。まず、「人権」の意味について、次のようなスライドを何枚か示しながら話しました。それから、人権は、一人一人が持っているもので傷つけてはいけないこと、そのことから、いじめは人権を傷つける行為で、絶対やってはいけないことにつなげて話をしました。子どもたちも、真剣に話を聞いていました。



2 人権についての授業の実施

各学級で道徳の授業等で、人権についての授業を行いました。内容は、「友だちと仲良く過ごすために」「いじめや差別について」等、各学年の発達段階に応じて実施しました。授業では、自分の考えをもち、友達とも活発に意見交換をしていました。学んだことを、これからの生活に活かしてほしいと思います。

3 人権を学ぶための本のコーナー設置

図書室に「人権を学ぶための本」のコーナーを設置しました。図書館支援員の先生に選んでもらいました。

絵本を中心に、人権について学ぶことのできる本を展示しました。12月中、展示する予定です。子どもたちにも、手に取って読むことを勧めています。

このように人権週間で「人権を大切にする」「いじめや差別をしない、許さない」意識を醸成する取組を行ってきました。ご家庭でも話題にいただきたいと思います。



この2学期、コロナ禍でありましたが、保護者、地域の皆様のご理解とご協力のおかげで、充実した教育活動を行うことができました。心より感謝申し上げます。もう少しで、子どもたちにとって楽しみな冬休みとなります。年末年始を迎え、一家だんらんの時間が多くなるかと存じます。子どもたちにとって、ご家族の皆様にとって、事故のない健康で充実した冬休みになることを祈っております。

よいお年をお迎えください。